

## 第10回伝統文化大会指定課題 統一テーマ「夢に向かって」

コロナ禍に耐え忍ぶ月日が過ぎました。防疫に十分注意しながらも、夢に向かって、希望に満ちて走り出そうではありませんか。そうした気持ちで、当大会指定課題を構成しました。時節柄、指導者の負担軽減も考慮し、手がけたことのある過去の出題課題から多くを選出しました。

### ◆使用漢字

学年後半のコンクールなので、該当学年で習う漢字を使っています。令和の令は4年生配当、元旦の旦は中学生で習う常用漢字です。

### ◆用紙の大きさ等

用紙の大きさ、名前の書き方などは、第10回実施要項の出品料等をまとめた出品規定表にあります。ご参照ください。

## 書き初め展自由課題は、学習指導要領に準拠して

全国学生書き初め展には自由課題の部があります。自由課題文言は教科書からとるなど自由ですが、使用する漢字の学年配当等について学習指導要領に準拠していることが求められますのでご注意ください。課題の文言が同じでも用紙の大きさが違えば3点まで応募できますが、審査結果による授賞は再上位の1点だけとなります。

## 全国年賀はがきコンクール<指定課題>

\* 指定用紙は書文協作成応募用紙、または日本郵便はがき（詳細は書文協へ）

### ◆年少・年中

ひかり  
なまえ

### ◆年長

おめでとう  
なまえ

◆小 1

おめでとう  
たくさんあそぼうね。  
四年正月  
小一 氏名

◆小 2

おめでとう  
たかい山にのぼりたいです。  
四年正月  
小二 氏名

◆小 3

おめでとうございます  
今年は一りん車に乗れるようになります。  
四年正月  
小三 氏名

◆小 4

新年おめでとうございます  
こん虫や花の名前をたくさん覚えます。  
令和四年正月  
小四 氏名

◆小 5

新年おめでとうございます  
富士のように動じない、心の美しさを持ちたいです。  
令和四年正月  
小五 氏名

◆小 6

明けましておめでとうございます  
千里の馬になって、中学に向け精いっぱい走りぬきます。  
令和四年正月  
小六 氏名

◆中学（楷書、行書同一）

明けましておめでとうございます

美しい地球を守るため、グローバルに考えて、身近な活動から始めます。

令和四年元旦

中一、二、三 氏名

◆高・大・一般（行書）

新年のお慶びを申し上げます。

きれいな字と言葉の力を身に付けて、表現力を高めたいと思います。

令和四年元旦

氏名

## 課題解説

◆小学6年

千里馬（チョンリマ）は翼を持ち、一日に千里を駆けると言われています。

◆中学生

地球環境を守るためには、グローバル（地球的な規模）で考えて、ローカル（地域的）に行動を起すことが不可欠と言われています。

## 全国学生書き初め展覧会＜指定課題＞

\* 指定課題の用紙は、幼年～小2は半紙、小3～中3は八ツ切、高校・大学生は半切です。（他自由課題の用紙等、実施要項を参照）

◆年少・年中 く

◆年長 ゆ

◆小1 かつ

◆小2 ゆめ

◆小3 明るく

◆小4 芽を出す

◆小5 新春の光

◆小6 夢の実現

◆中1 (楷書・行書) 世界を知る

◆中2 (行書) 限界に挑む

◆中3 (行書) 希望に輝く春

◆高校

<漢字> 百尺竿頭進一步

<かな> 春風や闘志いだきて丘に立つ

◆大学

<漢字> 子曰 有朋自遠方來 不亦樂乎

<かな> 新しき年のはじめにかくしこそ千歳をかねて楽しきを経め

## 課題解説

◆年少年中・年長

共にひらがな一字ですが、書文協が設けた「ひらがな難易度表」に基づき、A・B・Cの3ランクのうち、年少年年中はA、年長はCから選びました。

◆高校・漢字

禅語です。百尺(約30メートル)の竿の先まで上り詰めるのは大変な努がいるが、さらに前に進む勇気を持って、と言う教え。

◆高校・仮名

明治・大正・昭和に活躍した俳人で小説家、高浜虚子が39歳の時に読んだ俳句です。遠ざかって俳壇に復帰するぞ、と決意を固め、燃える心を秘めて、春風に吹かれる虚子の姿が目に浮かびます。

◆大学・漢字

古代中国の春秋時代の思想家で哲学者、孔子の言葉。彼の弟子たちがまとめた論語に出てきます。志を同じくする友がいる楽しみを表す言葉です。

◆大学・仮名

古今和歌集にある詠み人知らずの歌です。千歳をかさねて(千年の繁栄を願い)、楽しきを経め(楽しいことを重ねていこう)と、すがすがしく、ストレートに歌っています。(課題解説は指導者向けに書かれています。生徒さんとの会話のきっかけになれば、と思います)。